

防災は 日頃の備えと 地域の和

「地域防災の日」の 12 月 3 日、市内全域で連合自治会や単位自治会の自主防災会が、地域の特性に応じた自主的な訓練を実施します。

今年の地域防災訓練は、南海トラフ巨大地震が突然発生し、最大震度 6 強の揺れに襲われ、沿岸部には大きな津波が襲来したとの想定で行います。この訓練では、自主防災会が中心となって、地域の特性に応じた実践的な訓練を実施するとともに、自助・共助を主とした地域の防災体制の強化を目的とする。

1 日時

- 12 月 3 日（日） 9 時 00 分～11 時 00 分
※ 同報無線広報 9:00 地震発生
9:03 大津波警報発表
11:00 訓練終了

2 会場

- 主な会場型訓練
我入道公園（第三地区我入道連合自主防災会）
第四小学校（第四地区西連合自主防災会）
山王公園（第五南地区連合自主防災会）
- 単位自主防災会訓練
市内各所において自主防災会単位で実施される訓練



3 訓練の特色

- (1) 地域の自主防災会が、それぞれの地域特性に応じ主体的に計画し実施
- (2) 257 自主防災会等、約 36,000 人が参加予定
- (3) 中・高生が参加できるように、昨年に引き続き学校へ周知し、救助・応急救護訓練等に積極的に参加する。
(昨年度、中・高生参加実績： 4,026 人)

4 特色ある訓練地区等

- (1) 第三地区我入道連合自主防災会
障害物をよけながら高台への避難行動を確認する津波避難シミュレーションを実施する。
- (2) 第五南地区連合自主防災会
地域住民が防災について語り合う、防災井戸端会議等を実施する。
- (3) その他
各自主防災会では、それぞれ趣向を凝らし、災害時の安否確認を迅速に行なう黄色いハンカチ作戦（第一地区・愛鷹地区）、ペット同行避難（第五東・西地区）大声コンテスト（片浜地区）、マルチコプターを活用しての避難経路確認（今沢地区）など自主防災会ごとに企画した訓練を実施する。